学校番号	1006

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	4	第３学年	MY WAY「English CommunicationⅢ」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅲの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に取り組みましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語に触れる」「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でも大切な練習の一つです。英語の発音、リズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（４単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。 ・基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	・インタビューテスト ・スピーチ	・簡単な語や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる。 ・趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。	・ライティングテスト ・定期考査	・ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を１文聞き取ったあと、リピートすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校など身の回りのことについて聞き取ることができる。	・リスニングテスト ・定期考査	・待ち合わせの時間や場所といった日常的な内容のメール文など具体的な事柄について書かれたものを読み、理解することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。	・リーディングテスト ・音読テスト ・定期考査

３ 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 Narrow Boats in Britain (6時間)	異文化・歴史－イギリスで見かける細長いボート	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。しっかりと発言している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・イギリスの文化・歴史についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の国の文化・歴史について話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の国の文化・歴史について伝え合う。	・各国の文化・歴史についての説明を読んで、その内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、自分の国の文化・歴史について話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・単元の内容について、読んだことを理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、各国の文化・歴史について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・単元の内容について、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・文型・語順整順を理解する。 ・主語、動詞、前置詞などの正しい位置を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・文型・語順整順を理解している。 ・主語、動詞、前置詞などの正しい位置を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 A Miraculous Pianist (6時間)	・生き方・芸術－左手のピアニスト	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・左手のみで演奏を行うピアニストについて知り、どのように感じたかを積極的に話す。また、それを踏まえて人生のあり方について考える。	・各セクションを読む前に、そのピアニストについて知っている情報や感じたことを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・そのピアニストについて知っている情報や感じたことを、間違うことを恐れず、積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・そのピアニストの背景について、適切に書く。	・セクションごとにそのピアニストの背景について、ワークシートに英語で書く。	・そのピアニストの背景について、適切に書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・単元の内容について、読んだことを理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、そのピアニストの背景について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・単元の内容について、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・原級を用いた比較の使い方を理解する。 ・比較級の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・原級を用いた比較の使い方を理解している。 ・比較級の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 IPS Cells (8時間)	・科学・医療ー 人工多能性幹細胞のしくみ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	・セクションごとに、本文の音声を聞き、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、自分が努力をした経験について聞き手に伝わるように話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分が努力をした経験について伝え合う。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、自分が努力をした経験について聞き手に伝わるように話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・IPS 細胞のしくみについての説明を読んで、それに関する情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、IPS 細胞のしくみついて読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・ IPS 細胞のしくみについての説明を読んで、それに関する情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞の使い方を理解する。 ・助動詞の否定の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・助動詞の使い方を理解している。 ・助動詞の否定の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 Roman Baths (8時間)	・異文化・歴史ー古代ローマ人は風呂好きだった。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・古代ローマの風呂文化について知っている情報や考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・古代ローマの風呂文化について知っている情報や考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・古代ローマの風呂文化について知っている情報や考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・古代ローマの風呂文化についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。	・各セクションの内容を口頭で要約する。	・古代ローマの風呂文化についての説明を読んで、その内容を口頭で要約できている。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・古代ローマの風呂文化についての説明を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、古代ローマの風呂文化について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・古代ローマの風呂文化についての説明を読んで、それに関する情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・接続詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・助動詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 The Leap Week Calendar （８時間）	・文化・社会－ 「うるう週」がある歴	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・うるう週について知っている情報や考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・各セクションを読む前に、うるう週について知っている情報や考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・うるう週について知っている情報や考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、うるう週について、聞き手に伝わるように話す。	・うるう週について調べたことを、グループで互いに発表しあう。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、うるう週について聞き手に伝わるように話すことができる。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・単元の内容について、読んだことを理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、うるう週について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・単元の内容について、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞 what の使い方を理解する。 ・the reason why などの使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞 what の使い方を理解している。 ・ the reason why などの使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 Digital Books vs. Printed Books （８時間）	・文化・日常生活－電子書籍と紙の書籍：軍配は？	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・電子書籍について知っている情報や考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・各セクションを読む前に、電子書籍について知っていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・電子書籍について知っている情報や考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、電子書籍について、聞き手に伝わるように話す。	・電子書籍について調べたことを、グループで互いに発表しあう。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて電子書籍について聞き手に伝わるように話すことができる。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・単元の内容について、読んだことを理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、世界のユニークな国について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・単元の内容について、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動名詞の使い方を理解する。 ・ 不定詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・動名詞の使い方を理解している。 ・不定詞の使い方を理解している	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 Buckwheat around the World (8時間)	・比較文化・食物ーそばはこんなに食べられる！	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的に世界のソバ文化について話す。	・ワークシートを利用し、キーワードをもとに各写真を示しながら世界のソバ文化について簡単な英語で説明する。	・間違うことを恐れず、積極的に世界のソバ文化について話している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・世界のソバ文化についての説明を読んで、写真を示しながら説明し、事実と自分の考えを区別して話す。	・世界のソバ文化に関する写真を示しながら、その歴史について説明し、自分の考えを話す。	・世界のソバ文化についての説明を読んで、写真を示しながら説明し、事実と自分の考えを区別して話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・世界のソバ文化について、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解する。	・関連した画像などを見ながら、世界のソバ文化について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・世界のソバ文化について、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・受動態の使い方を理解する。 ・分詞構文の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・受動態の使い方を理解している。 ・分詞構文の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 A Message from Small Creatures (8時間)	・環境・共生ー身近な生き物：なぜ減っているのか	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、急減する身近な生き物について話す。	・ワークシートを利用し、キーワードをもとに各写真を示しながら急減する身近な生き物について簡単な英語で説明する。	・間違うことを恐れず、積極的に急減する身近な生き物について話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・急減する身近な生き物についての説明を読んで、写真を示しながら説明し、事実と自分の考えを区別して話す。	・急減する身近な生き物を象徴する写真を示しながら、その歴史について説明し、自分の考えを話す。	・急減する身近な生き物についての説明を読んで、写真を示しながら説明し、事実と自分の考えを区別して話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・急減する身近な生き物について、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解する。	・関連した画像などを見ながら、急減する身近な生き物について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・急減する身近な生き物について、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・It~ を使った構文を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・部分否定の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 Aung San Suu Kyi （８時間）	・生き方・平和－アウンサンスーチー：民主主義と平和のために	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・アウンサンスーチーについて知っている情報や、考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・各セクションを読む前に、アウンサンスーチーについて知っている情報や、水族館について考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・アウンサンスーチーについて知っている情報や、考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・興味をひかれたアウンサンスーチーの魅力ついて、適切に書く。	・セクションごとに、興味をひかれたアウンサンスーチーの魅力について、ワークシートに英語で書く。	・興味をひかれたアウンサンスーチーの魅力について、適切に書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・アウンサンスーチーの魅力について、読んだことを理解する。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、アウンサンスーチーの魅力について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・アウンサンスーチーの魅力について、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・疑問詞の使い方を理解する。 ・いろいろな熟語の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・疑問詞の使い方を理解している。 ・いろいろな熟語の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 The Wonders of Memory （８時間）	・脳科学・学習－記憶力増強の５つの方法	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的に記憶力増強の５つの方法について話す。	・各セクションを読む前に、記憶力増強の５つの方法について知っている情報や考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・間違うことを恐れず、積極的に記憶力増強の５つの方法について話すことができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・記憶力増強の方法についての説明を読んで、写真を示しながら記憶力増強の５つの方法について説明する。	・記憶力増強の方法に関する写真を示しながら、記憶力増強の５つの方法について説明し、自分の考えを話す。	・記憶力増強の方法についての説明を読んで、写真を示しながら記憶力増強の５つの方法について説明することができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・記憶力増強の方法について、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解する。	・関連した画像などを見ながら、記憶力増強の方法について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・記憶力増強の方法について、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・副詞の使い方を理解する。 ・形容詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・副詞の使い方を理解している。 ・形容詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。